

県本部通信

10

2019 October
No.210

Monthly Zen-noh Gunma



Contents

事業のうごき	2
インフォメーション	3～5
がんばってます！	6
JAピックアップ！	7
アートクッキング	裏表紙
花木流通センター便り	裏表紙

田んぼアート 利根郡川場村

今回で8回目を迎える川場村の田んぼアート。このデザインは、川場小学校の児童に募集し、71点の応募の中から選ばれた「新元号を掲げるかわたん(川場村のマスコットキャラクター)」です。

村の活性化に取り組むグループ「縁人-enjin-」が中心になって、6月に田植えを実施しました。薄根川に架かる「ふれあい橋」から眺めることができます。



私たち全農グループは、**生産者と消費者を**
安心で結ぶ懸け橋 になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき

JA群馬担い手サポートセンター

- JA生産販売計画の実践と目標達成に向けた取組支援
- 担い手の経営強化のための経営管理支援
- JA営農経済部門の人材育成支援
- TAC活動等JAの出向く体制強化支援
- 大規模経営農家・法人等の経営安定化支援
- JA野菜振興計画の目標達成に向けた取組支援
- 農産物の安全・安心確保対策
- 園芸作物生産実証農場の運営

畜産農産部

◇酪農畜産課

- 生乳計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良ET幼産子の活用促進)

◇米麦特産課

- 令和元年産民間流通麦引取推進
- 令和2年産民間流通麦播種前契約推進
- 令和元年産大豆集荷推進
- こんにゃく生玉集荷・販売推進
(取扱期間10月20日～12月13日)
- こんにゃく荒粉・精粉販売推進(入札の実施)
- 群馬県産トマトジュース推進

園芸部

◇園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 県統一規格共計露地なす販売 (11月末日迄)
- 県統一規格共計きゅうり抑制販売 (12月末日迄)
- 共計白ねぎ販売 (3月末日迄)

◇販売促進課

- 秋冬野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

◇園芸資材課

- 秋冬用野菜出荷資材予約・当用推進
(段ボール・パック・フィルム・果樹用資材等)
- 温床資材予約推進
(農ポリ・トンネル資材・こんにゃくマルチ等)
- 秋冬用野菜種子推進(ほうれん草・ねぎ・きゅうり等)
- 種馬鈴薯予約注文とりまとめ

生産資材部

◇花木流通センター

- 「新鮮ぐんま みのり館」2周年記念セール
10月18日(金)～21日(月)

◇肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 麦肥料農薬推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- バンカーシート推進

◇施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

生活部

◇生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- シロアリ防除事業推進 (周年)
- 仕込み味噌推進 (10月～3月)
- 上州もみ切りうどん推進 (10月～12月)

◇葬祭総合課

- 会員獲得募集の推進

◇石油課

- 南東北、北関東、南関東
石油事業合同セルフSSキャンペーン (10月)
- 秋期オイルキャンペーン (9月～11月)
- 秋期タイヤキャンペーン (10月～12月)

◇ガス課

- ガス器具推進 (4月～12月)
- 給湯器燃料転換促進 (7月～2月)

アシストホールたかさき感謝祭



アシストホールたかさきは8月20日(火)、地域の方々へ感謝の気持ちを込めて、第5回アシストホールたかさき感謝祭を開催しました。5回目となった今年は、プロジェクションマッピングの映写や、地元有志による大正琴やアコーディオンの演奏披露、金魚すくいなどが行われ、会場を盛り上げました。また、ねりん倶楽部の会員特典として、お米や模擬店の無料券のプレゼント、景品が当たる大抽選会も行われ、子供から大人まで大勢の来場者で賑わいました。



米麦保管管理研修会



8月22日(木)、JA群馬担い手サポートセンターは、米麦保管管理研修会を開催し、JAのTAC担当者や米麦担当者他約40人が参加しました。研修会では、当県本部米麦特産課職員より米麦の保管・流通上の留意点についての説明が行われ、周知徹底が図られました。(株)国際衛生から講師を招き、貯穀害虫・ネズミの生態と防除、倉庫におけるフミトキシくん蒸の講義も行われました。座学終了後は、JA前橋市管内の農業倉庫でフミトキシくん蒸を実演し、薬剤使用の際は、特性と使用方法を十分理解したうえで、使用するよう注意が促されました。

※本チラシに掲載の価格は、全農希望小売価格です。

組合員・利用者のみなさまへ

エコープのみそ

原材料の大豆・米は100%国産を使用しています。

「完成品」タイプすぐに食べられるお味噌です。

令和元年10月11日納品から
令和元年12月27日納品まで

食べ頃仕込み味噌と愛用キャンペーン

山印醸造商品

1 食べ頃仕込み味噌 1.8kg×4入 特別価格 通常価格 5,348円 **4,400円** (税込価格)

2 食べ頃白仕込み味噌 1.8kg×4入 特別価格 通常価格 5,348円 **4,400円** (税込価格)

3 食べ頃仕込み味噌 1kg×4入 特別価格 通常価格 3,110円 **3,110円** (税込価格)

4 食べ頃白仕込み味噌 1kg×4入 特別価格 通常価格 3,110円 **3,110円** (税込価格)

エコープ天然醸造みそ(粒)と比較して塩分20%カット。国産大豆、国産米使用の10割麹、塩分9%の赤粒みそです。

期間限定品 10月～翌年3月

6 無添加長熟みそ 4,320円 (税込価格) 6kg(1kgカップ×6)

長熟みそ 7 5kg 3,280円 (税込価格) 8 10kg 6,000円 (税込価格) 9 20kg 10,920円 (税込価格)

「自家熟成」タイプ 仕込みみそは、ひと夏を過ぎた9月中・下旬頃から食べ頃になります。

期間限定品 11月～翌年3月

10 食卓紀行 結晶及不要 10kg 5,530円 (税込価格)

11 仕込みみそ 結晶及不要 20kg 9,130円 (税込価格)

12 仕込みみそ 結晶及不要 20kg 8,760円 (税込価格)

5 減塩みそ 3kg(500gカップ×6) 2,328円 (税込価格)

【お問合せ先】

JA全農ぐんま生活課

TEL 027-220-2351

FAX 027-220-2324

農産物検査員育成研修 (普通そば・だったんそば)



8月23日(金)、JAグループ群馬農産物検査協議会は、農産物検査員育成研修(普通そば・だったんそば)を開催しました。埼玉県本部米麦課の木元技術参与を講師に招き、県内のJA職員12人が農産物検査の関係法令や検査手順、産地品種銘柄などを学び、分析・鑑定の実習が行われました。受講者は、実習を通して等級の決め方や検査機器の使用方法などの農産物検査技術を深めました。実習終了後には、履修確認試験が実施され、受講者全員が合格しました。登録手続きなどを経て今後活躍する予定です。

総合食肉センター感謝祭



8月23日(金)、(株)群馬食肉卸売市場のグラウンドにおいて、JA佐波伊勢崎・JA高崎ハム(株)・(株)群馬県食肉卸売市場・当県本部共催の総合食肉センター感謝祭が開催されました。このお祭りは、当県畜産事業に対する地域の方々の理解と協力に感謝するため、毎年開催されています。今年も上州牛や上州銘柄豚の焼き肉・もつ煮の無料配布が行われ大盛況だったほか、JA高崎ハム商品の販売、ステージでの歌謡ショーやお楽しみ抽選会、花火の打ち上げも行われ、多くの家族連れで賑わいました。大澤会長は挨拶で、「今年で四十一回目を数え、長きにわたり地域の皆様と一緒に実施できたことに感謝するとともに、今後も生産者と

消費者を結ぶかけ橋として、おいしい豚肉・牛肉を提供してまいります」と話しました。

JA碓氷安中産しろなすフェア



9月1日(日)、インストア・プロモーション事業に係るPR販売等支援事業の一環として、JA碓氷安中、群馬県、東京多摩青果(株)の協力のもと、東京都内のいなげや府中浅間町店とブルーミングブルーミーららぽーと立川立飛店の2店舗で「JA碓氷安中産しろなすフェア」を開催しました。JA碓氷安中・群馬県の担当者、当県本部職員もともに店頭に立ち、しろなすのソテーを試食として提供し、消費者へしろなすのおいしさをPRしました。多くの消費者の方が、しろなすを食べるのは初めてでしたが、好評価をいただき、消費拡大を図ることができました。

毒物劇物取扱者試験準備講習会



9月3日(火)・4日(水)の2日間、肥料農業課は毒物劇物取扱者試験に向けた準備講習会を開催し、県内JAから約50人の受験予定者が参加しました。

毒物劇物を取り扱う事業所では、当資格を保有する取扱責任者によって適正な管理が義務付けられています。講習会では、毒劇物の性質や取り扱い方法などについての講義と過去問題演習が行われました。10月27日(日)に行われる本試験へ向けて熱心に受講していました。

ディップ液でいちごを作ろう！



花木流通センターは9月11日(水)、ディップ液でいちごを作ろう！講習会を開催しました。参加者は、いちごを模った発泡スチロールにボンドでビーズを付け、手芸用ワイヤーで花や葉の形を作りました。特に葉となる柊のような形を作ることに苦労していました。花や葉を、ディップ液に浸すと、色鮮やかで艶やかな膜ができ、参加者は楽しみながら制作しました。花木流通センターでは、毎月栽培講習会や寄せ植え講習会なども開催しています。今月開催の講習会につきましては、裏表紙に記載していますのでご覧ください。



こんにゃく現地研究大会



9月12日(木)、群馬県とこんにゃく研究会は、令和元年度群馬県こんにゃく現地研究大会を北橘公民館で開催し、県内外の生産者や関係者等約420人が一堂に会しました。当日は、「こんにゃくが日本から海外へ届くまで」と題した全国こんにゃく協同組合連合会の小沢理事による講演や、特定社会保険労務士の関一之氏による「働きやすい農場を目指して(信頼が築く元気な職場)」と題した労務管理の基礎や法令、過去の事例などについて学びました。大会後には、渋川市内の圃場4ヶ所で視察が行われ、品種や植付日、施肥方法などを確認していました。

葬儀施行技術レベルアップ研修会



葬祭総合課は9月11日(水)にアシストホール藤岡で、葬儀施行技術レベルアップ研修会を開催しJA葬祭担当者13人が参加しました。研修会では、(株)マーケティングオフィス代表取締役の小野田氏を講師に招き、葬祭営業スタッフの心構えと業務別の目標設定、遺体搬送依頼電話への対応の仕方についての講義が行われました。実際の搬送や安置業務を想定したロールプレイングも行われ、参加者は実践形式で業務に必要なスキルを学びました。

総合センター防災訓練



9月12日(木)、県本部総合センター内の職員を対象に花木流通センターで防災訓練を実施し、約30人が参加しました。いざという時に職員ひとりひとりが冷静かつその場の状況に応じた適切な行動をとれるようこの訓練を実施しています。当日は前橋市消防局の方々にご協力いただき、初期消火訓練や心肺蘇生法、AEDの講習会を行いました。参加者は、人形を使って心肺蘇生法やAEDを実践し、いざという時の対処方法を学びました。





がんばってます!

JA甘楽富岡 営農部 妙義営農センター
営農渉外係

浦野 裕二さん

／ Profile ／

うらの・ゆうじ (25歳)

趣味……………バーベキュー

好きな食べ物

……………そば

▼職場の皆さんから見て…

仕事に熱心に取り組み、組合員さんのためになることを考えて行動しています。職場の後輩の面倒も良くみてくれます。

組合員さんからの質問に
親身に耳を傾ける浦野さん ▶



「入組4年目 一番大事なことは、 農家さんとの繋がり」

—入組して何年目ですか？

東京農業大学を卒業し、入組して4年目です。

—JAに就職したきっかけは？

大学で農業を学び、農業に関係がある仕事に就きたいと思い、JAに就職しました。

—実際に働いてみていかがでしたか？

入組から妙義営農センターの配属で、希望していた営農の部署で働くことができました。農家さんと直接話しながら、自分も学ばせてもらっています。

—現在のお仕事内容を教えて下さい。

営農渉外係を担当しています。部署の最前線に立って、農家さんとのコミュニケーションを通じて、繋がりを深めていく仕事だと思っています。

—現在のお仕事は何年目ですか？

今年の4月からです。その前は、販売を3年間担当していました。

—営農渉外係は何人で？

営農渉外係は、各営農センターに1人ずつの配置で、妙義営農センター管内を1人で担当しています。

—心掛けていることはありますか？

一番大事なことは農家さんとの繋がりだと思っています。何をしたら農家さんの役に立てるのか考えながら接するように心掛けています。

—やりがいを感じるときは？

正直、感謝されるとうれしいですね。それが目的ではありませんが、農家さんのお役に立てて、自然に「ありがとう」と言ってもらえるとうれしいです。

—休日はどうのように過ごされていますか？

両親のお店の手伝いや、祖母の家の野菜の手入れをしています。ナスやキュウリをたくさん収穫した時には、お店のお客様に「ご自由にどうぞ」と差し上げています。

—何のお店ですか？

蕎麦屋です。中山峠の近くで「そばとし」といいます。

—今後の意気込みをお聞かせください。

最初に着任した妙義町に結構思い入れがあります。何事にも一生懸命取り組んで、この地域の農業を盛り上げていけるように農家さんをサポートしていきたいと思っています。

—浦野さん、これからも地域の方々のために頑張ってください。ありがとうございました！

JAの活動をご紹介 JAピックアップ!

JAたのふじ



▲ 匠の説明を熱心に聞く参加者

JAの澤入昌弘営農相談課長は「参加者はベテラン農家の圃場で匠の技を肌で感じ、刺激を受けたと思う。ノウハウを自分の営農に生かしてほしい。」と話しました。

勉強会は振り返りも含めて全5回。次回は収穫期後半の肥培管理をテーマに初秋に開催します。

匠の畑に感嘆

JAたのふじは7月31日、藤岡市内の露地ナス圃場（ほじょう）2カ所で匠の技勉強会を開き、参加者8人が匠（篤農家）から栽培のコツを学びました。勉強会はJA自己改革目標の一つ「農業者の所得増大」を目指して昨年度から取り組む「農家手取り最大化プロジェクト」の一環です。

研修会場に着くと、雑草がほとんどなく、きれいに剪定されたナスの苗が整然と並ぶ匠の圃場に参加者からは口々に「すごい」と声が上がりました。研修では、土壌に合ったかん水方法や定植時の工夫、作業の段取りやコスト対策まで、多岐に渡る参加者の質問に匠が一つ一つ答えました。

匠として講師を務めた農家は「土地に合った管理が重要。今日の勉強会をヒントに、失敗を繰り返しながらより良い方法を考えていってほしい」と参加した若手農家の成長に期待を込めました。

JAあがつま生産部会共進会
夏秋ナスの栽培競う

JAあがつまなす生産部会は8月6日、夏秋なす立毛共進会を開きました。JA管内における夏秋ナスの生産振興と、栽培技術の向上を図ることが目的です。

立毛共進会には、同JAなす生産部会員や吾妻農業事務所、JA役職員など14名が参加。JA管内の東吾妻町、高山村、中之条町の10圃場を審査しました。

採点方法として、草姿、果実、品質、管理の4項目で、生育状況や、病害虫管理、傷の無いものや、圃場の管理状況が良い圃場などが高評価を得られます。

審査員は各圃場の状態を、審査台帳をもとに厳格に審査しました。8月中旬には夏秋ナスの出荷ピークを迎えるため、採点を担当した生産者は、審査と同時に他の栽培技術を学びました。

管内で主に生産されているナスは「千両二号」と「くろべえ」。圃場審査終了後にはJAトマトセンターで採点と審査講評が行われました。

JAあがつま



▲ 圃場を審査する生産者



※タイトル・放送内容等は
変更となることがあります。

GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時 間
よりそうとキャッシュレス体験！／JAバンク群馬	10月14日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※10月20日(日)	AM 8:00～ 8:30
収穫感謝祭2019／JA群馬中央会	10月21日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※10月27日(日)	AM 8:00～ 8:30



能登 瑤子アナ

きのこのナン(まいたけ)



Food adviser 石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。

材 料

2人分

(1枚分280kcal)

まいたけ……………100g
ぶなしめじ……………1/2パック
ナン……………2枚
(ナン一枚にオリーブオイル小さじ2/3)
クミンシード……………小さじ1
塩・コショウ……………各適量
醤油……………小さじ1強
カレー粉……………小さじ1/2弱
オリーブオイル……………小さじ2

作り方

- 1 まいたけ・ぶなしめじは手でさく。
- 2 ナンにオリーブオイル小さじ2/3をハケでぬる。
- 3 2のナンの上に1のきのこのせ、塩・コショウをふる。
- 4 醤油にカレー粉を混ぜ、3のナンに全体にかける。
- 5 4のナンにクミンシードを散らし、オリーブオイル小さじ1を回しかけ、220℃のオーブンで8～10分焼く。

花木流通センター イベント情報

開催日	フェア
10月18日(金)～21日(月)	「新鮮ぐんま みのり館」2周年記念セール
開催日	講習会・試食販売会
10月17日(木)	寄せ植え講習会
10月18日(金)～20日(日)	ハーバリウム講習会
10月19日(土)	陶芸教室 種だんごで野菜作り 食肉卸売市場 上州牛・上州豚試食販売
10月26日(土)・27日(日)	玉ねぎ栽培講習会

- 玉ねぎ苗 10月下旬入荷予定!
- ピオラ、パンジー 10月下旬入荷予定!



今月、花木流通センター内新鮮ぐんまみのり館がオープン2周年を迎えます。

生産者の産直野菜をはじめ、各JA加工品、高崎ハム、食肉卸売市場のお肉、みのり食堂、パン工房と、魅力いっぱい楽しさいっぱいの空間で、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

また、ブロッコリー・白菜をはじめとした秋野菜苗の販売も開始しておりますので合わせてご覧ください。

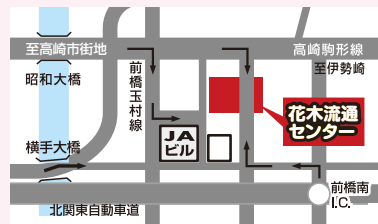


KABOKU
花 木 流 通 セ ン タ ー

新鮮ぐんま みのり館

営業時間 9:00～18:00 6月～2月 毎週火曜日は休

一取扱品目一
□園芸資材等□ふらわーらんど鉢花、花苗等□JA植木コーナー/緑花木、盆栽等□エクステージ/外構・造園工事等□新鮮ぐんまみのり館/産直野菜、農畜産加工品、手作りパン・ハム・食堂等□外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



前橋市亀里町1307-1
TEL027-220-2427 FAX027-220-2424

【県本部通信】における個人情報の取扱いについて
「県本部通信」に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

〈あて先〉〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番 JA 全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp ※JA メール等でも結構です。